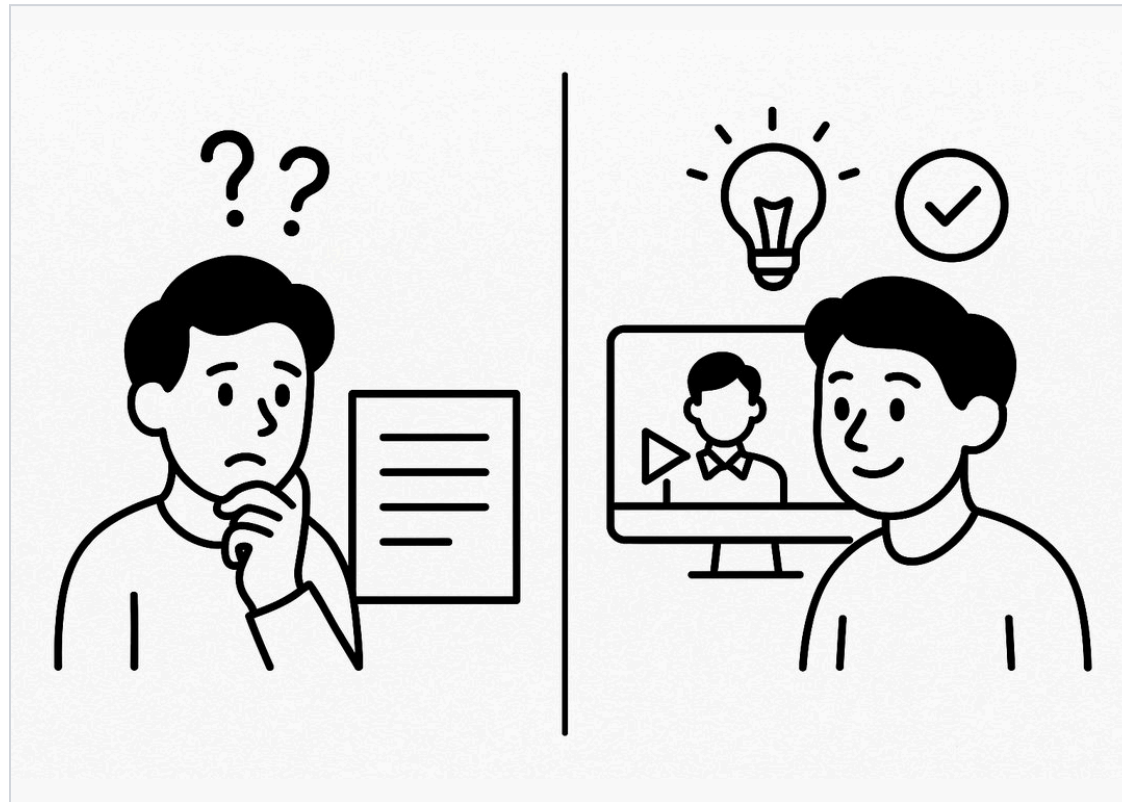


動画作成のハードルとAI活用の価値

❗ 資料だけでは伝わらない



動画作成のハードルと課題

- 専門知識やスキルが必要
- 制作に時間がかかる
- コスト負担が大きい

✔ 動画なら伝わるシーン



AI活用で作業時間を大幅短縮

- 手軽に高品質な動画が作れる
- 作成時間を最大80%短縮
- 専門知識がなくても使える



今日学ぶ内容の全体像

今日のゴール：あなたも動画教材を作れるようになる！

Gensparkでスライド作成

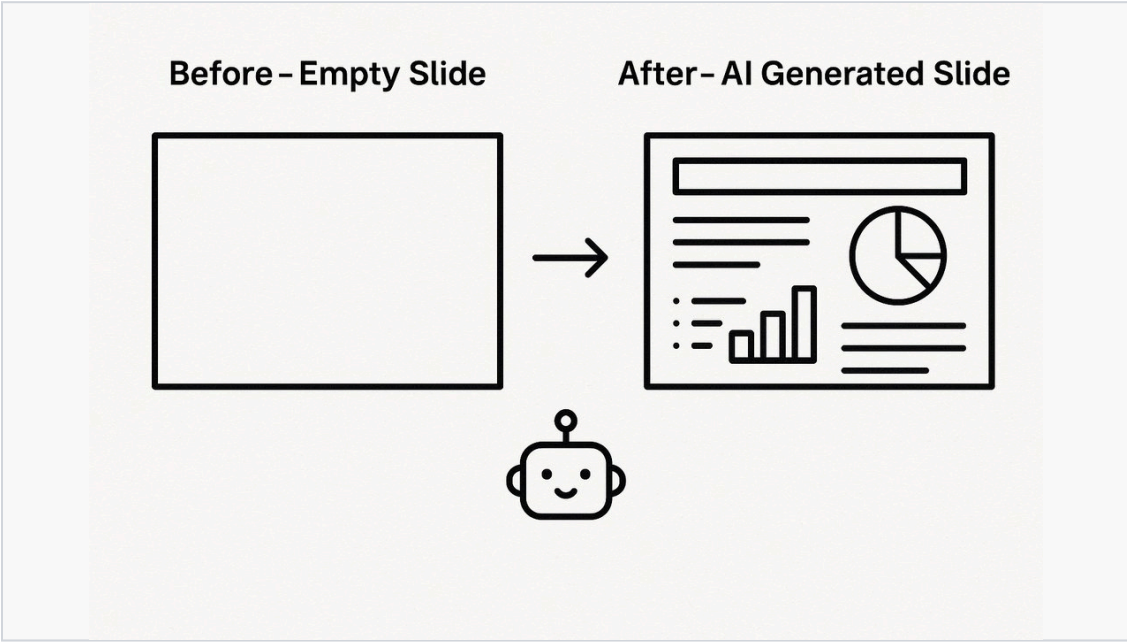
Gensparkの特徴

構成提案機能

内容のポイントを自動抽出し最適な構成を提案

自動デザイン機能

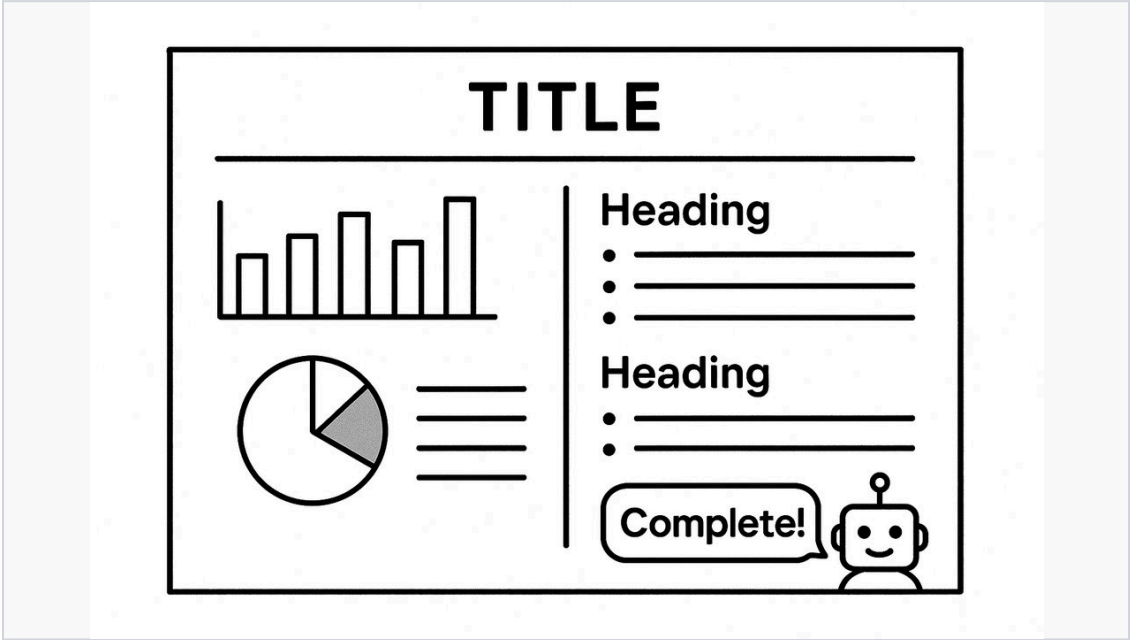
プロ品質のレイアウトとデザインを自動生成



- 事例：説明資料を10分で完成
- 従来の資料作成：平均2〜3時間
 - Genspark利用：わずか10分で完成
 - デザイン調整時間を80%削減

AIに指示するコツ

- 目的と対象者を明確に指定
- スライド枚数と構成を伝える
- 視覚素材の希望があれば指示する



使い方のポイント

- 資料の目的を最初に入力
- 生成されたスライドを確認・編集
- 必要に応じて画像やデータを追加



HeyGenでナレーション付き動画化

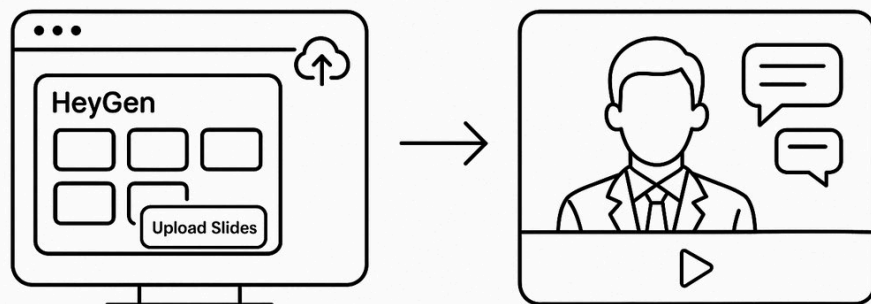
HeyGenの特徴

AIナレーション機能

40以上の言語に対応し、自然な話し方で音声を生成

AIアバター生成

リアルな表情とジェスチャーで説得力のある動画に



日本語対応で高品質

- 複数の日本語音声モデルから選択可能
- 抑揚や間の取り方が自然で聞きやすい
- テキストから自動で適切な表情生成

説得力・わかりやすさUP

- 視聴者の注目度が2.3倍向上
- 情報の記憶定着率が40%アップ
- 一度作成すれば繰り返し活用可能

Video Ready!



動画化のメリット

- 複雑な概念も視覚的に伝わる
- 人の存在感で親近感と信頼感アップ
- 視聴者のペースで繰り返し視聴可能

1

スライドアップロード
PPTやPDFをそのまま読み込み



2

ナレーション設定
テキスト入力・音声選択



3

アバター配置
位置・サイズ調整



4

動画書き出し
MP4形式で保存・共有

スライド作成から動画化までの全体フロー実演

GensparkとHeyGenを組み合わせた作業の流れ



企画

教材のテーマ
内容の構成決定

ブレストツール



スライド作成

AIによる自動構成
デザイン適用

Genspark



動画化

ナレーション追加
アバター設定

HeyGen



完成

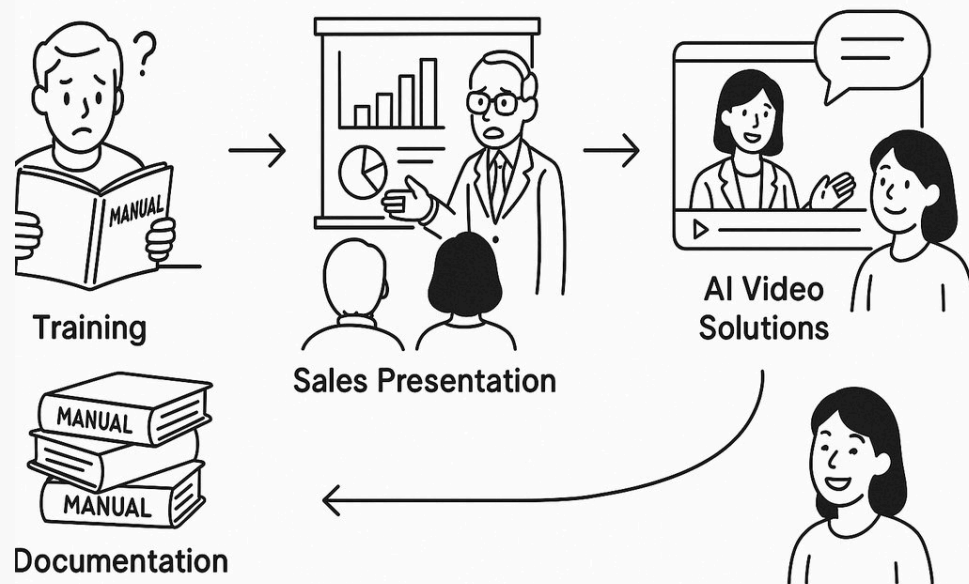
動画の書き出し
共有・配信

動画プラットフォーム

操作の注意点（時間短縮のコツ）

- GensparkではAIへの指示を具体的にすることで修正回数を削減
- HeyGenでは日本語ナレーションに「マルチリンガル」音声モデルを選択
- 一度作成したテンプレートを再利用して効率化

実務課題を解決するAI動画事例



新人研修

- 課題：研修品質にばらつき、講師負担大
- 解決：視覚的に学べる動画教材
- 効果：研修時間70%削減、品質一定

営業資料

- 課題：製品の良さが伝わりにくい
- 解決：アバターによる一貫した説明
- 効果：顧客満足度40%向上

マニュアル作成

- 課題：テキストだけでは分かりづらい
- 解決：実演動画で直感的に理解
- 効果：制作時間85%削減、更新容易

AIを活用した動画教材は「伝わりやすさ」「時間短縮」「コスト削減」を同時に実現します

まとめ・応用例

今日学んだことを活かして様々な場面で活用できます



活用できる場面リスト



研修



営業



マニュアル



イベント告知



報告資料

次のステップ：学んだ内容を自分の業務に取り入れてみましょう

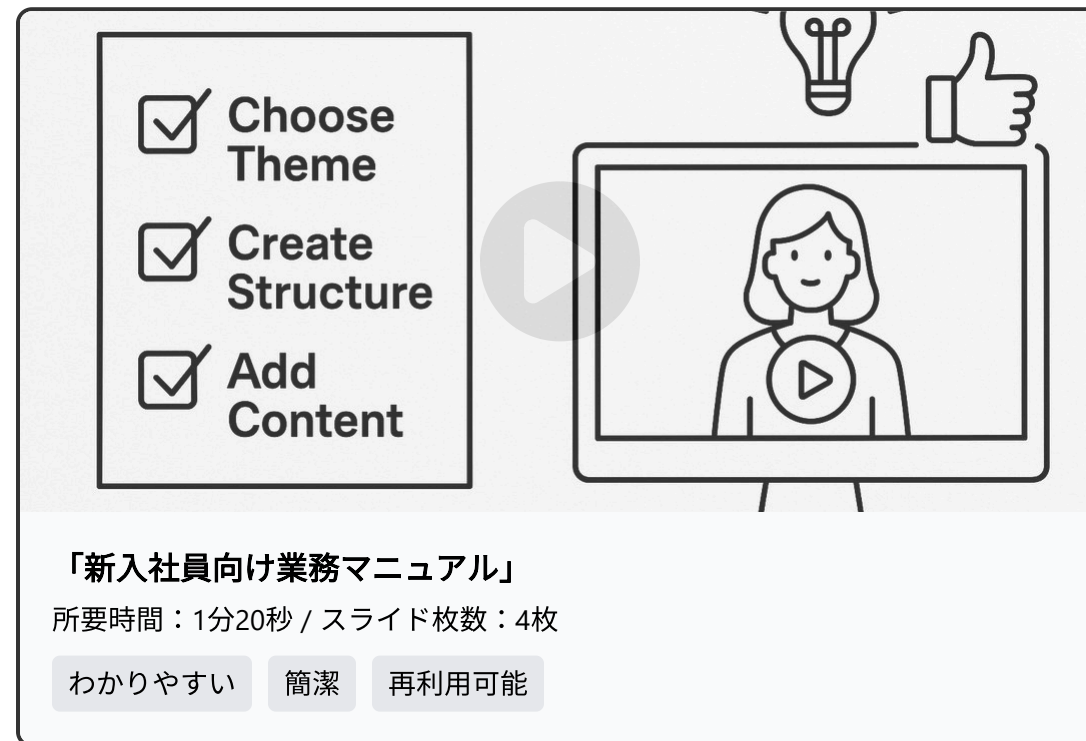
ワーク：自分の業務を動画教材にしてみる

学んだ内容を活かして、自分の業務に関連する動画教材を作成してみましょう

ワーク手順

- 1 テーマ選定**
自分の仕事から説明したい内容を1つ選びましょう
- 2 Gensparkで構成案作成**
3～5枚程度のシンプルな構成にまとめましょう
- 3 HeyGenで1分動画を作成**
短いナレーションで要点を伝える動画に仕上げましょう
- 4 チーム内で共有・フィードバック**
作成した動画を共有し、改善点を見つけましょう

完成イメージ例



まずは小さく作ってみましょう

完璧を目指さず、短い動画から始めることで成功体験を積み重ねられます



所要時間の目安：30～60分



一人でも複数人でも可能